

病院職員が地元農業者グループを支援

- 医療・介護

・福祉機能 -

こうせいれんさがみはら J A 神奈川県 厚生連 相模原 協同病院



地元農業者と病院職員

相模原協同病院では、入院患者の方々に新鮮でおいしく、安全な地場野菜を食べていただきたいとの考えから、J A 相模原市の協力を得て病院食に「地産地消」を平成 17 年 9 月から取り入れている。

また、病院玄関前では同 J A の野菜直売部会が直売所を設置している。



さがみはら
神奈川県相模原市

〔医療・介護・福祉〕

地元生産者グループと病院（栄養室）とが、「安全・新鮮でおいしい食事を患者の方々に提供したい」との志を共有し、病院食での地産地消が実現した。この一環として、病院職員が地元農業者グループの農作業を支援する取組も行われ、両者間で密に意思疎通も行われている。

〔地域社会の振興〕

地元農産物は病院食として提供されるとともに、病院前に直売所を定期的に設置して消費者に直接販売していることから、新たな販路が創出されている。

病院食は地産地消で



農作業の支援



病院前の直売所



提供されている病院食例